

とっとり 県議会だより

平成29年2月定例会

No.020
Feb.
2月
議会

平成28年度あいサポート・アートとっとり展 金賞「自画像」

坂口真一郎さん



● 2月定例会の概要

2月定例会は2月22日、平井知事から総額3,494億円余の平成29年度鳥取県一般会計予算や鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例の一部改正など70議案が提案されて開会した。

代表質問は鳥取県議会自由民主党と会派民進党が、一般質問には26名の議員が登壇。県政の諸課題について知事らと活発な議論を展開した。

会期中3月2日には、男女共同参画推進員の人事案件3議案が追加提案。3月3日には航空自衛隊美保基地における空中給油・輸送機の配備に関する全員協議会を開催して中国四国防衛局と知事から説明を受けた。また、3月7日には一般質問に先立ち、県立美術館整備基本構想に係る知事の考えが表明された。

審議の結果、平成29年度鳥取県一般会計予算のうち鳥取県立美術館整備推進事業について、建設候補地関係市町に説明責任を果たすことや鳥取藩ゆかりの絵師作品などは現在の県立博物館に残し学芸員を配置することなど4項目の意見を付し、73の知事提出議案全てを原案どおり可決、同意した。議員提出議案については、平成29年度分の政務活動費から領収書等の写しをインターネット公開するための政務活動費交付条例の一部改正や、北朝鮮による弾道ミサイル発射に関する意見書などの4議案を提案し、原案どおり可決した。

陳情については、政治分野における男女共同参画の推進に関する法律の今国会での成立を求める意見書の提出についての陳情など2件が趣旨採択となったほか、8件を不採択と決し、3月23日に30日間の会期を閉じた。